



ふれあい

URL <http://www.tkgh.jp>

E-mail general@tkgh.jp

発行所 総合病院 土浦協同病院 発行人 家坂 義人
〒300-0053 茨城県土浦市真鍋新町11-7 TEL029-823-3111



「笠間市 菊まつり」 撮影者：香取 逸美

新病院建設進捗状況

新病院建設事務局 大塚 智仁

12月に入り、新病院の建設工事は、完成までいよいよ11ヶ月を切った状態となりました。今月は、建物西側の外部足場にイルミネーションが彩られ、少しだけクリスマス気分が感じられる建設現場となりました。

建物は現在、4階の柱と5階の床工事が行われています。年内には全体の約40%まで工事が進み、来年10月末の竣工に向け、年明けからは

次面へ

1ヵ月に1階のペースで10階まで一気に建ち上がっていく予定です。1階部分は内装の工事がスタートし、間仕切りが取り付けられたことによって、部屋の大きさがイメージ出来るようになってきました。また、外観からも中央ホールの曲線部分が見て取れるようになりました。

中央ホールは、外側の曲線部分がガラス張りのとても広々とした空間で、内部の受付エリアは、霞ヶ浦の風物詩である帆曳船を模したデザインとなります。このホールを利用される方々には、穏やかな気持ちでお過ごしいただければと考えております。

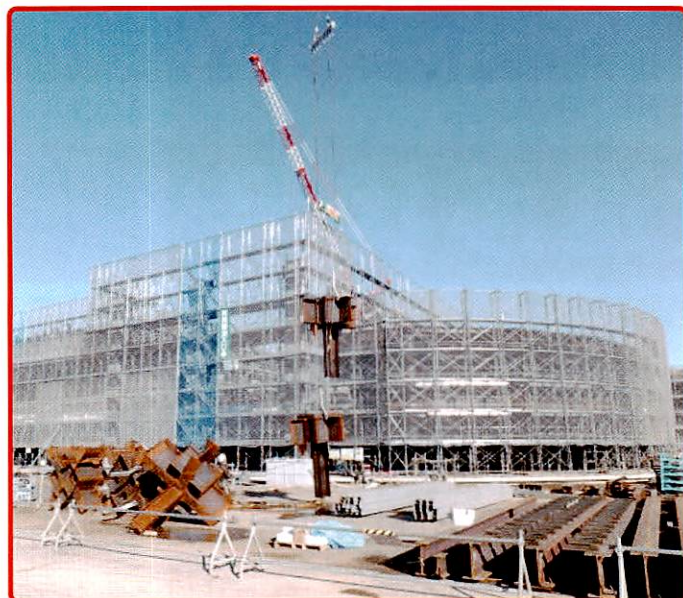
今後もこの紙面をお借りして、進捗状況や新病院の素晴らしい特色をご紹介していく予定ですので、どうぞご期待下さい。



建物西側の外部足場イルミネーション



建物西側の外部足場イルミネーション



2014.12.2撮影



中央ホールイメージ

土浦協同病院ケアプランセンターご利用者満足度調査

ケアプランセンター 吉田 和枝

土浦協同病院ケアプランセンターは、介護保険の要介護認定を受けて自宅で介護されている方のケアプランを作成する事業所です。ケアマネジャー5名で土浦市とかすみがうら市を担当しています。

当事業所では毎年9月にご利用者満足度調査を行っています。調査方法は無記名のアンケート方式で、郵送での回収です。今年の回収率は78.1%でした。

アンケートの質問には、早期の連絡調整、きめ細やかな対応となっているか、ご利用者のことを第1に考え希望が反映されたケアプランになっているか、個人情報の適切な管理など当事業所の理念が組み込まれています。アンケートの結果や、ご利用者及びご家族様の声に励まされると共に事業所の問題点に真摯に向き合い、ケアマネジャーとして、より良いサービスが提供できるよう改善に努めています。（詳しいアンケート結果につきましては、土浦協同病院のホームページ在宅部門の中の当事業所の欄をご覧ください。（<http://www.tkggh.jp/>）

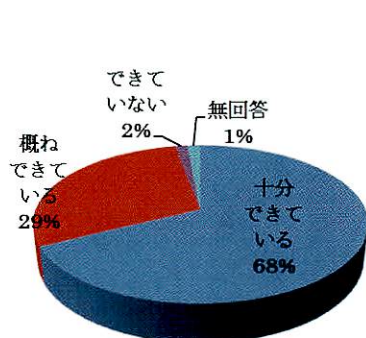


図1. 介護に関する相談

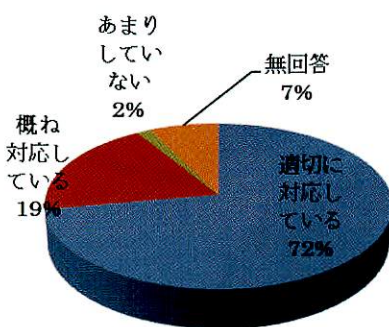


図2. 担当者が不在時の対応

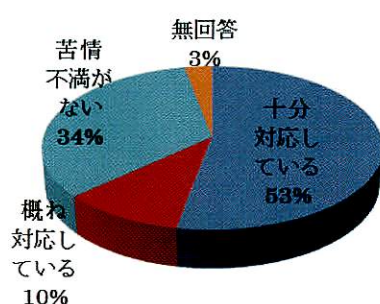


図3. 苦情・不満への対応

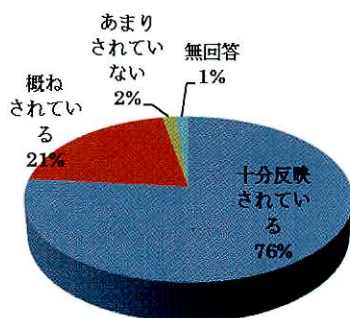


図4. 希望が反映されているか

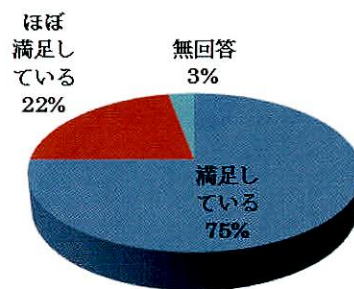


図5. 総合的評価

健康を願う行事 ～冬至～

栄養技師部長 中島 みどり

毎年12月22日頃が冬至にあたり、1年で最も日が短く夜が長い日です。無病息災そして健康を願う習慣が冬至として今でも残っています。

そのひとつが「かぼちゃ」を食べることです。かぼちゃに含まれるβ-カロテンは、皮膚や粘膜を丈夫にして、ウイルスへの抵抗力を高めます。またビタミンCやEを多く含み、「冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかない」という言い伝えは、かぼちゃの栄養に理由があるともいえるでしょう。もうひとつ、冬至に「柚子湯に入ると冬に風邪を引かない」という言い伝えもあります。柚子には血行を促進する効果や香りにはリラックス効果もあり、心と体を温めて寒さに負けない体づくりを助けます。

かぼちゃは煮物や炒め物、スープ、サラダ、天ぷらなど、柚子はジャムやはちみつ漬け、酢の物、薬味や隠し味としてたくさんの料理に使用できます。今年は22日が冬至です。かぼちゃ、柚子を料理にとりいれてみましょう。

